

令和元年度 上田市立丸子北中学校 自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価		
1 自ら考え、進んで学習する生徒(自主) 2 思いやりのある、心豊かな生徒(友愛) 3 明るく健康で、粘り強い生徒(鍛錬)	1 自分の課題を持って主体的に追究できる生徒(自主) 2 明るい挨拶ができる生徒(友愛) 3 よりよい生活態度の中で自分を成長させ続ける生徒(鍛錬)			
	今年度の重点目標	成果と課題	総合評価	改善策・向上策
	1 授業に向かう姿勢づくりや家庭学習の習慣作りに努めている。			
	2 中学生にふさわしい、はじめのある健やかな生活を築く。			
	① 「定時入室」「集会のスタート」「チャイム着席」など「時を守る」生活をさせようとしたか。			
	② 「挨拶」「礼儀」「身支度」など基本的な生活習慣を身に付けるよう努めたか。			
	③ 「無言清(静)掃」の指導に力を入れたか。			
	3 生徒会活動を充実させ、自分たちの生活は自分たちで解決・充実していく実践を行わせる。 ① 互いの思いを伝え合う「朝の会」「帰りの会」「学級活動」「道徳」の工夫が為されている。 ② 生徒会独自の取り組みを促し、全職員で支援したか。			

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	総合評価	改善策・向上策
教育課程	教育課程	道徳教育の充実	学年の計画を基に実践と評価を繰り返し指導を行うと共に、いじめの防止・早期発見・指導ができたか。			
	教育課程	キャリア教育の充実	学年に応じて目標を持たせるキャリア教育が進められているか。			
教育指導	学習指導	生徒が「分かった」「力がついた」と実感できる授業の創造	生徒の実態、学級の実態を把握し、その状況にあった授業方法の改善に努めている。			
			教材を工夫したり学び合いの場を設定したりするなど、わかりやすい授業づくりに努めている。			
			学習カードや振り返りの場面を設定し、学力の定着の見届けを丁寧に行っている。			
生徒指導	生徒指導	カウンセリングマインドを基盤とした生徒指導	生徒相互の良さを認め合う活動や温かい言動が取れる教育を行っている。			
		教育相談や進路相談を含め、生徒の思いをくみ取る活動が為され、家庭と連携して指導しているか。				
学校運営	地域との連携	全職員が共通理解し、システムで指導できる体制	報告、連絡、相談の体制は、係を中心に系統的に機能しているか。			
		開かれた学校	地域の方が喜んで来校する「丸子コスモス大学」「北中CS」の運営の工夫ができたか。			
		地域での親子作業、お年寄りとのふれあい集会の充実	地域の実態や思いを理解し、集会や作業へ生徒が意欲的に参加できるよう働きかけたか。			
		PTA活動の充実	担当部はPTAと協力して意義ある活動ができたか。			
研修	各種研修の充実	研修で学んだことを生徒に還元できたか。				

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった